

「幾春別川総合開発事業の検証に係る
検討報告書（素案）」
に対する関係住民の意見聴取結果
【議事録】、【電子メール等で頂いたご意見】

平成24年12月

国土交通省 北海道開発局

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書（素案）
に対する関係住民の意見を聴く場

日 時：平成24年11月16日（金）18：30～

場 所：岩見沢市自治体ネットワークセンター 4階 マルチメディアホール

1. 開 会

○司会：

それでは、定刻となりましたので、ただいまから「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書（素案）に対する関係住民の意見を聴く場」を開催いたします。

私は、本日司会進行を務めさせていただきます北海道開発局建設部河川計画課で河川調整推進官をやっております小林と申します。どうぞよろしく申し上げます。

開会に当たりまして会場の皆様にお願いがございます。お持ちの携帯電話は、電源をお切りいただくかマナーモードにさせていただくようご協力をお願いします。また、公述に入ってからフラッシュ、照明等を使用した写真撮影、並びに傍聴席より前での撮影はお控えいただくようご協力をお願いします。

なお、事務局では「関係住民の意見を聴く場」の記録のために撮影と録音を行わせていただくことをご了承願います。また、本日は公述を希望された方、全員お声かけをさせていただいておりますけれども、現在、公述人4番の方が来ておりません。公述人4番の方につきましては最後に公述していただくこととし、それまでに来ていただければ公述していただくことで対応させていただきたいと思っております。

それでは、まず、お手元の資料の確認をさせていただきます。お手元には、「関係住民の意見を聴く場次第」、その裏のほうに「関係住民の意見を聴く場の傍聴にあたってのお願い」をお配りしております。さらに、公述人の方には「公述にあたって」と題しました公述の要領を配付させていただいております。

以上となりますけれども、資料の足りない方がいらっしゃいますでしょうか。もし不足の方がいらっしゃいましたらお知らせください。

2. 挨拶（北海道開発局）

○司会：

それでは、開会に当たりまして北海道開発局建設部河川計画課長の原より挨拶申し上げます。

○北海道開発局建設部河川計画課長：

北海道開発局の建設部の河川計画課長をしております原でございます。本日は、お忙しい中、「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書（素案）に対する関係住民の意見を聴く場」ということをご参加いただきまして、ありがとうございます。北海道開発局では、これまで幾春別川総合開発事業の検証といたしまして、平成22年9月の国交大臣からの指示に基づきまして同年12月に「関係地方公共団体からなる検討の場」というものを設置しまして、先月10月までに計4回の検討の場を開催いたしまして検討を行ってまいりました。

具体の検討につきましては、治水、利水等について目的ごとにダムを含む現計画とダ

ム以外の対策案について幅広く検討を行いまして、概略評価による対策案の抽出、抽出した対策案の評価軸ごとの評価、それから総合的な評価を行ってまいりました。その結果を今回、検討報告書の素案として取りまとめましたので、関係する住民の皆様からご意見を聴く場を設けさせていただきました。本日述べていただきましたご意見につきましては、後日、検討主体であります北海道開発局として考え方をお示ししたいと考えておりますし、検討報告書のほうにも反映させてまいりたいと考えております。

本日は忌憚のないご意見を頂戴したいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

○司会：

続きまして、本日の公述の意見を聞かせていただきます北海道開発局の出席者を紹介させていただきます。

先ほど挨拶をいたしました北海道開発局建設部河川計画課長の原です。

札幌開発建設部長の西村です。

札幌開発建設部次長の石塚です。

3. 公述方法説明

○司会：

次に、公述の方法について説明いたします。

公述をなさる方は、あらかじめ提出していただいている意見書の範囲内で公述をしていただきます。意見書の内容を追加説明することは構いません。公述の時間は1人当たり10分以内とさせていただきます。進行上、公述開始後8分を経過した時点で事務局より1度合図させていただきます。チャイムが鳴ります。残り2分のお知らせでございます。また、10分を経過した時点で事務局より再度合図をいたします。このように2回合図させていただきます。速やかにご意見をまとめていただくようお願いいたします。

公述の順番でございますけれども、本日、公述人5番の方が、この後、所用があるため時間がないということでございましたので、最初に公述人5番の方から公述していただき、その後は1番に戻りまして、1、2、3、4番という形で実施していただこうと思っております。公述は、その場でお話しいただければと思います。公述につきましては座って述べていただいても結構でございます。

また、傍聴される皆様にもお願いがございます。本日の「関係住民の意見を聴く場」では傍聴される方は意見などを述べることはできません。発言等は控えていただきますようご協力願います。

4. 意見の公述

○司会：

それでは、早速でございませうけれども、これよりご意見を公述させていただきます。

なお、円滑な運営を図るためフラッシュ、照明等を用いた撮影はここまでとさせていただきます。ご協力をお願いします。

それでは公述人5番の方、お願いします。

○公述人5番：

まず、このような機会をお与えくださりまして、ありがとうございます。私、三笠市の●●と申します。今日はよろしくお願ひいたします。

まず、私のほうで提出いたしました水道用水、農業用水の確保のために幾春別川総合開発事業の現計画に基づいて進める必要があるということですが、三笠を含めた中で、今、私自身でも考えているのは水資源。生活用水も含めた中で水道用水、農業用水とここではまず一つうたっていますが、どちらかというとなら水資源全体的なものとして考えた際にも本事業の必要性を考えております。

特に、資源として考えた場合に、ちょっと世界規模の話になるのですが、今、世界的に水というものが、今後人口が増えていく中で確実に減っていくという中で、日本、特に三笠は石炭という一つの資源がなくなりまして、その後、産業、住民等についても衰退の一途をたどっている町のうちの一つでございませう。この中で将来的なものを考えた場合に、当然、生活をするに当たって生活用水、農業をするに当たって農業用水、それも含めて世界的規模で少なくなってくる水の一つの資源としてとらえた場合に、これは当町だけではなくて国全体のダム計画にもかかわることになるのかもしれないが、ダムというものの大切さをここ数年、私自身考えております。

短期的なもので考えた場合には予算ですとかそういった問題も当然発生し得る問題だと思ひますが、あくまで公共的なもので進めるということであるならば、短期的なスパンに立たずに大きい視点で10年、20年、昔はよく国家何十年の計という話を聞いたことがあります、それぐらいのスパンに立って水の一つの資源として、三笠といひませうか、この国には必要だと思ひますので、ぜひともこの計画は行ひていただきたいと思ひております。

それと、ここから若干かかわるかなとは思ひますが、ここ最近、ゲリラ豪雨、集中豪雨的なものが日本でも多く、スコール的なものが発生して、それによる被害等も甚大になつていふと思ひますが、それについても、ダムというものは当然一つの水をためる場所ですので、そういったところも含めた中でダムの必要性というものをもう一度考え直して、ぜひともこの三笠の地に建設していただければと思ひております。

もう一つなのですが、これは農業用水、水道用水にプラスアルファの利水の点として、ご存じのとおり東日本の大地震発生後、私はすぐ仙台、石巻等を見てまいりました。あそこも国家百年の計と考へないで公共工事等を削減した結果、100年に一遍要る防潮堤は要らないというようなことをテレビでコメンテーターが言ひていましたが、あれを

見た後というのは多分、今後100年、200年のことを考えて行うべき公共工事というものは当然必要になってくると思っております。短期的なスパンではなくて長期的なスパンで考えたとしても、水資源、そして東日本大震災等から後、国のエネルギー政策のシフトに伴いまして水力発電所等リサイクルできるいわゆるエネルギー確保のためにも、今必要だというときにそこになれば、それをまた一から組み立てるということは、考え方も変えなければいけませんし、一から準備するとなると、またそこで検討が始まりまして時間のロスといたしますか、そういったところのロスをはらんでいるうちに、災害もしくは必要であるときにタイムリーに必要なものができないことになると思います。そのための準備をしておく、何かあったときに対応をしておくということも含めて、私はこの幾春別川総合開発事業の中で三笠におけるダムのかさ上げ等を含めたことというのは必要だと考えております。

1年、2年、ここ10年、20年というスパンで物事を三笠市民として考えずに、大きなスパンで行っていただければと思っております。それに当たって、何とか本事業についていい方向に進めていただければと考えておりますので、どうかよろしく願いいたします。

以上です。

○司会：

ありがとうございました。

続きまして公述人1番の方、よろしく申し上げます。

○公述人1番：

このような場所で発言するという考え方は全くなかったものですから、ちょっと戸惑っておりますけれども、今回こういう「関係住民の意見を聴く場」に出席させていただきました。ありがとうございます。

私も三笠出身ということで、現在も三笠に在住しております。それで、このダム事業の関係なのですけれども、今までの私たちが思っていることは、桂沢の水、三笠の水はおいしいと。全国、九州のほうまで行って感じたことなのですけれども、三笠の水はおいしいと感じています。そのおいしい水、これは安全な水ということにもつながってくると思います。それで、桂沢の水につきましては、人間にとってどうしても水がなくては生活できないという根っここというか、根幹のものだと思っております。そんなことも含めまして、将来の子供、孫の時代までこの安心なおいしい水を継続してほしいなど。そのためにもこのダム事業が必要でないかと感じています。

それともう一点なのですけれども、三笠の幾春別川というのは過去何回も水害に遭っています。それで、今年の9月の大雨によりまして、市のほうからそのときの情報を得たのですけれども、桂沢ダムは貯水のためにとめていたと。それで、奔別のほうから流れてきた水によって今回、三笠の地区で水害に遭われた方があるというふうに情報が入

っています。そんなことも含めまして、桂沢のダム、ぽんべつのダムも含めまして住民生活の中では絶対必要なものであると。

それで、最近の地球温暖化による異常気象ということで、世界的には、先ほどゲリラ豪雨とかそういうものもありましたけれども、日本各地でも非常に災害に遭っています。そんなことも含めた中で、ダムのかさ上げ、ぽんべつダムの新設というか増設というか、その工事を継続することによってこの地域の住民の方の生活の安心・安全、それから、桂沢のダムの水というのは三笠、岩見沢、美唄、その住民の方が飲料水として生活しているということも、やっぱり一つのダムがこの地域の水資源、これはなくてはならないものだよということも国の皆さんにはわかっていたいただかなければならないかなと。

三笠も小さな町ですけども、この小さな町でおいしい水を飲んで、将来の子供、孫までおいしい水を飲ませてほしいなど。そのためにも、この幾春別川総合開発事業の推進、継続というか、それが必要でないかと感じています。

取りとめのない話だったのでですけども、私の意見としてはそんなところですよ。

○司会：

ありがとうございました。

続きまして公述人2番の方、よろしくをお願いします。

○公述人2番：

私は昭和49年から三笠市のほうに居住しております。その翌年8月に台風6号の影響で石狩川流域では多くの被害が発生しました。とりわけ三笠市においても浸水で腰までつかった記憶が残っております。また、昭和56年にも同様に台風による災害が起きており、その後、多少の浸水被害は発生しておりますけれども、幸いに甚大な被害にはなっておりません。しかしながら本州において毎年のように台風による被害をテレビ等で目にするとき、全てに優っていかに安全・安心が大事であるかということを実感させられます。

特に、台風以外でも、最近では異常気象によるゲリラ豪雨や竜巻などあちこちで起きているのも現実であります。また、昨年のも東日本大震災による東京電力福島原子力発電所の影響で全国的な電力不足から計画停電や節電の要請があり、電力を大量に使用する企業には経済活動に支障が出て、日本において限られた資源を有効に利用することも求められています。

さて、幾春別川総合開発事業は、特定多目的ダムとして留萌ダムに続き平成2年、事業着手され、官報告示後の平成6年8月に建設が始まっており、当初の完成は平成16年の予定でありました。この事業は、幾春別川上流の現桂沢ダムをかさ上げする再開発のダムと、新たに奔別川上流に三笠ぽんべつダムを建設する事業であり、公共事業の見直しによる5年ごとの事業再評価が行われ継続が妥当と判断されている中、ダム建設の凍結のあおりを受け本体着手がストップしている状況であり、今回検討された7案のうち

ち現計画案が妥当であり、予算がつけばいつでもダム本体に着手できる状態と考えます。ついでには、環境に配慮されたこの事業が、治水はもとより維持水量の確保により生態系にも優しく、農業用水における渇水の解消や、おいしい水を含めクリーンなエネルギーの水力発電など、どれをとってみても皆、流域の住民生活には必要不可欠なものと考えます。

最後に地元住民の一人として、早急に凍結を解除していただきダムが早期に完成することを期待するものです。よろしくをお願いします。

○司会：

ありがとうございました。

それでは公述人3番の方、よろしくをお願いします。

○公述人3番：

よろしくをお願いします。先ほど3名の公述人の方から改めてダムを推進してほしいということは、僕も同じでございます。

まず、この計画は必要性があって計画したと思っております。何でこういうふうな形で見直しがされるのか、そこに僕はすごく疑問を感じております。やはり三笠の場合は、行政も市民も含めてほとんど多数の方が賛成しております。それは、先ほど意見があったように過去の水害、そして、ここ最近の異常気象、特に去年の豪雪、それと50ミリの雨も降りました。過去にはないことです。この異常気象が今年だけのものとはちょっと考えられません。これからまだひどくなるのではないかと。そんなことを鑑みれば、このダムの必要性というの是非常に高いものと思っております。また、今年の夏も、この暑い中、渇水が、市長によると、もうちょっとで基準を超えて農業用水も足りなくなったという話も聞きました。そんなことを考えれば、このダムの事業というのには本当に必要性があるのではないかと思いますので、市民の代表としましては早く推進してもらって、早く完成に至ってほしいと。そのように思っておりますので、よろしくをお願いします。短くてすみません。

○司会：

ありがとうございました。

公述人4番の方がいらっしゃいませんが、この後、事務局のほうで対応させていただきます。ご意見がございましたら電子メール等を活用した意見募集のほうに改めて提出していただくという形で公述人4番の方については整理したいと思っております。

以上、本日4名の方の公述が終了いたしました。公述いただきました皆様、どうもありがとうございました。

本日公述いただきました内容につきましては、この後、個人情報等に配慮した上で取りまとめさせていただきます。報告書や北海道開発局のホームページ等で公表させていただきます。その際、正確を期すために改めてご確認をお願いする場合もございますので、

ご協力願います。

5. 閉 会

○司会：

それでは、閉会に当たりました札幌開発建設部長の西村より挨拶申し上げます。

○札幌開発建設部長：

札幌開発建設部長の西村でございます。本日は、どうも本当にありがとうございました。本日公述いただきました4名の皆様には、大変お忙しい中ご出席いただき、ご丁寧に、また貴重なご意見を公述していただきましたことに対しまして深く感謝申し上げます。

冒頭に司会からも話がありましたように、この場は幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書（素案）について関係住民の方々からご意見をいただく場として開催させていただいております。本日の昼過ぎには学識経験を有するの方々からもご意見をいただきました。また、今後、関係自治体や利水者の方々にもご意見をお聞きする予定になっております。皆様方のご意見とあわせまして取りまとめさせていただくとともに、今後の検討の作業の参考とさせていただくことになっております。

最後になりますが、本当にお忙しい中ご出席いただきご意見をいただいたことに改めて感謝申し上げます、簡単ではございますけれどもお礼の言葉とさせていただきます。本日は本当にどうもありがとうございました。

○司会：

以上をもちまして本日の「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書（素案）」に対する関係住民の意見を聴く場」を終了させていただきます。

繰り返しになりますが、本日は公述いただきましてどうもありがとうございました。

【電子メール等で頂いたご意見】

前略 この度の幾春別川総合開発事業のダム建設計画についての意見募集に参加質問いたします。

新桂沢ダムは土砂の流入で水量低下のためと泥で濁った水を少しでもきれいにするためには必要と思いますが、ぼんべつダムについては質問、疑問があります。

第一に水質です。十なん年か前に三笠市が魚のいないこの奔別川に魚を放流して増殖を試みましたが失敗しております。ボンベツはアイヌ語で小さな川と訳するのが一般的ですが魚のいない川とも考えられます。一方同じ三笠の幌内川は大きな川と魚の取れる大事な川と考えられます、ホロナイとボンベツの川の長さを比べてください。

原因は川に何か流れ込み魚に影響をあたえているのではと思います。人体にも影響が出ます。調べるとこの川の近辺から硫黄などを含んだ鉱泉が流れ込んでいます。元炭坑地帯でもあり坑口から鉱泉が流れ出ており温泉も近くにあります。

奔別川と幾春別川の合流地点で水質と色の違いが分かります。

美瑛川の酸性水、豊平川の上流にある温泉のため上水道に影響を与えております。川湯の強酸性泉で釧路川の水はかんがいには利用できないと聞きます。登別の幌別ダムは上流の硫黄鉱山のため工業用水にしか利用できないと言います。

最近話題になった秋田の田沢湖のクニマス絶滅が山梨県の西湖で見つかり天皇陛下もサカナ君を管めたたえております。

貯水されたダムの水質に注意が必要と共に現在水量で薄められた鉱泉が、ダムの下流から高濃度で流れ出て幌内から石狩川にまで達することになれば大変なことになります。

サケもあがらなくなります。生活に影響が出ます。

第二にダムの水の利用が判りません、飲料水、かんがい用水、魚の養殖、発電どれも疑問符がつくばかりで上記の水質では貯水する必要がないと思います。

逆に酸性の中和に石灰を大量に使って川を汚さないでください。

石灰を大量に投入してドロ状態に持っている川があります、

以上の疑問にお答えください。

【別紙1】
 (意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)					
②住所					
③電話番号又はメールアドレス					
④職業	年金	⑤年齢	69才	⑥性別	男
意見該当箇所	⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行				
4-157	2-52	<p>幾春別川総合開発事業では ダム建設による住民の移転等が主な事業であり、 環境評価等も既に完了し、 問題がはいりことか判っています。現計画が 一番であるとの結論が出たのですから、 早急に事業を再開し、大雨に対する対策を 進めてください。</p>			

【別紙1】
(意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)	[REDACTED]				
②住所	[REDACTED]				
③電話番号又は メールアドレス	[REDACTED]				
④職業	なし	⑤年齢	66才	⑥性別	女
意見該当箇所	⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。				
頁	行	(ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)			
		<p>人の命を守るダムもあります。 コンクリートが人へは、全く肉薄、213とは 思いませんが、現実、被害が出ている状況 から洪水調節のためのダムは必要と考えます。 旧も早く現計画におけるダム事業の再開を お願いします。</p>			

【別紙1】
 (意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)	[REDACTED]				
②住所	[REDACTED]				
③電話番号又は メールアドレス	[REDACTED]				
④職業	会社員	⑤年齢	21才	⑥性別	男
意見該当箇所	⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行				
4-234	24 5 29	多数の検討案の中でも、一番費用が安く、効果が早く出るダム事業を一日も早く再開してください。			

【別紙1】
(意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)		[REDACTED]				
②住所						
③電話番号又はメールアドレス						
④職業		会社員	⑤年齢	27	⑥性別	男
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行					
2-44	8 5 18	幾春別川は本流の石狩川に流れており、大雨により石狩川に流れることは、江別市等の他市町にわたり被害が拡大することになるので、幾春別川総合開発事業は早期に実施願います。				

【別紙1】
(意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)	[REDACTED]				
②住所	[REDACTED]				
③電話番号又はメールアドレス	[REDACTED]				
④職業	会社役員	⑤年齢	27	⑥性別	男
意見該当箇所	⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行				
4 ~238		<p>河川は奔刺川の増水によるものが大きい 聞きました。三菱ポンベツダムの着工を早期に 進めてください。</p>			

【別紙1】
 (意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)		[Redacted]				
②住所						
③電話番号又は メールアドレス						
④職業		会社員	⑤年齢	60	⑥性別	男
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行					
3-1		<p>幾春別川総合開発事業は、既設ダムをかき上げ するなど、大きな問題はないと思われず。 洪水被害を抑えるためにも早期の事業再開 を、強く望みます。</p>				

【別紙1】
(意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)						
②住所						
③電話番号又はメールアドレス						
④職業		公務員	⑤年齢	58	⑥性別	男
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行					
4-238	3	<p>目的別総合評価 西川向地点の1100^{m³}/秒について、9月における大雨は、この数値を超えたことにより、栗丘地区、唐松地区、清松橋付近等で被害が発生し、これは大変残念なことです。三笠ぼんべつダムは、このことから絶対的に必要なダムであることが、立証されました。一日も早く、国の政策転換を行い、幾春別川総合開発事業の再考を望みます。</p>				

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)	[Redacted]				
②住所					
③電話番号又は メールアドレス					
④職業	会社員	⑤年齢	45	⑥性別	男
意見該当箇所	⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行				
		<p>今度川の反乱を起こさない様に 早期対応願っています。 家にはまだ子供達がいるので 安心して暮らす事が出来る環境に お願いします。 (早期に工事着工を進めてほしい)</p>			

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)						
②住所						
③電話番号又は メールアドレス						
④職業		ナシ	⑤年齢	82歳	⑥性別	男
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行					
		<p>3年用事業が進行しない間、河川の増水により 被害が少い様、早急事業完成、地下への</p>				

【別紙1】

(意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)		[REDACTED]				
②住所		[REDACTED]				
③電話番号又はメールアドレス		[REDACTED]				
④職業		ナシ	⑤年齢	82	⑥性別	女
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行					
		<p>下記の要望を願ひ致します。</p> <p>1日も早くダム工事の着工をお願致します</p> <p>24年9月12日の台風で三笠市幾春別川 氾濫して私の所で床上40cmも川の が上りました おどろいて外に 川の水が白い波を立て逆流して 住宅の方にどんどん来まして 上流側水と太木が 流れて来て川の流をふさいだ からです 又と此の様な事のない様 1日も早く (ダム)工事着工を切に 願ひ申し上げます</p>				

【別紙1】
(意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)		[REDACTED]				
②住所		[REDACTED]				
③電話番号又は メールアドレス		[REDACTED]				
④職業		大工	⑤年齢	61才	⑥性別	男
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行					
		<p>昭和44年から幾春別川流域で9月11日まで幸せに 暮らしていましたが、翌早朝、山内部に降った豪雨で 川が増水、上流から大木が流れる轟音と共に 水位が上がり氾濫。 自主防災組織を編成し何度が幾春別川の氾濫を 想定して避難訓練を実施しましたが、実際に避難 指示が出ると高齢者が多く住む町内での避難 は大変です。「エングリートから入る」の掛声でダム建設が 中止され私たちの命と財産を水害から守って くれるのはこの度の氾濫で新柱沢ダムの嵩上 げと三笠ほんべつダムである事を再認識した。 3年間の無駄な時間が過ぎ去り二度と水害が おきなよう、新柱沢ダムの嵩上げ、三笠ほんべつ ダムの早期建設着工を強く要望する。</p>				

【別紙1】

(意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)		[Redacted]			
②住所		[Redacted]			
③電話番号又はメールアドレス		[Redacted]			
④職業	無	⑤年齢	62	⑥性別	女
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)			
頁	行				
		<p>近年の天候不順に不安を募らせていた折リ 9月に数軒ではありますが大雨の為浸水が ありました。今後又災害が起さば為にも 工事の両会 早期完成を望みます。</p>			

【別紙1】
(意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)		[Redacted]				
②住所						
③電話番号又はメールアドレス						
④職業		会社員	⑤年齢	62	⑥性別	男
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。				
頁	行	(ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
		<p>最近の豪雨による被害は気象庁がこれまでの記録にないようなことが多く発生しています。10年後に効果があるものとして、現計画案とダム操作ルール見直し案、と新橋次ダム案となっていますが、今年9月の雨は新橋次ダムからの放水は無い状態での被害が出ています。やはり現計画案で考えなければ「洪水は防げません。早期に事業の着工をお願いします。</p>				

【別紙1】
(意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書（素案）に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)		[REDACTED]				
②住所		[REDACTED]				
③電話番号又はメールアドレス		[REDACTED]				
④職業		会社員	⑤年齢	62才	⑥性別	男
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)				
頁	行					
		<p>現計画案とこれまで検討した案では、目標を上回る洪水が発生した場合には、河道の水位が計画水位を超える区間が長くなること等から、最近の大雨はこれまでに経験の大雨が多く発生しているため、早期に新緑沢ダムのかさ上げと三笠ほくへつダムの着工が必要と見えます。</p>				

【別紙1】

(意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)		[REDACTED]			
②住所					
③電話番号又は メールアドレス					
④職業	会社員	⑤年齢	29	⑥性別	男
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。 (ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)			
頁	行				
		<p>今年7月には雨がなく、ダムの水も貯水率20%程度まで落ち込んだ時期もあり、給水制限が出るのではなかと心配していたところ、9月に大雨により一部地域で洪水が発生しています。自然災害はいつくるかわかりません。一日も早くダム事業の再開をお願します。</p>			

【別紙1】
 (意見提出様式)

国土交通省北海道開発局札幌開発建設部河川計画課内

「幾春別川総合開発事業の検証に係る検討に関する意見募集」事務局 宛

幾春別川総合開発事業の検証に係る検討報告書(素案)に対する意見募集について

①氏名(フリガナ)		[Redacted]			
②住所		[Redacted]			
③電話番号又はメールアドレス		[Redacted]			
④職業	葬祭業	⑤年齢	55歳	⑥性別	男
意見該当箇所		⑦ご意見は項目ごとに200文字以内で記載してください。			
頁	行	(ご意見が200字を越える場合は、併せてその内容の要旨(200字以内)も記載してください。)			
		<p>新桂沢ダムの嵩上げ・奔別ダムの着工を今すぐに行なって頂きたい。</p> <p>当地域としては安全で安心な街づくりとして、防災害に対する自主防災組織の徹底と近隣への声かけなどを推進しております。一昨年前の大災害以来、さまざまな災害などを含め大変心配する住民が多くなっています。安心できる生活を一日でも早くお願いします。</p> <p>ここ数年来の異常気象は、全国的に打撃があると思います。当地域も豪雨による川の氾濫・土砂崩れ、又 豪雪による被害が多く見られます。これらも含め、新桂沢ダムの嵩上げ・奔別ダムの役割が大変大きいと考えております。豪雨豪雪災害の軽減、安定した電力の供給、おいしい飲料水の確保、新鮮で健康な野菜、新緑紅葉のある綺麗なダムの景観、などの地域の環境に役立つダムとして、全道に発信できるような事も考えて頂きたいと思います。</p> <p>新桂沢ダム・奔別ダム『夫婦ダム(めおとだむ)』の完成を願い、当地域の意見とさせていただきます。</p>			